



第33回日本脳神経外科学会 第2次会告

本年10月23日より25日までの3日間、仙台市において行なわれる学術集会での、①シンポジウム、パネルディスカッションの座長及び主演者、②早朝セミナーの司会及び講師、③招待講演者及び演題が決定しましたのでお知らせ致します。

ここに各位の御協力を感謝申し上げますとともに、それぞれ有意義なものとなりますよう重ねてお願い申し上げます。

尚シンポジウム及びパネルディスカッションには指定討論者も予定しておりますが、現在いまだ最終決定の段階には至っており、次回の会告に発表致します。

<シンポジウム、パネルディスカッション>

I. シンポジウム

1. 頭蓋内及び頭蓋外血管狭窄・閉塞による脳卒中の治療

座長 東京大 佐野圭司教授
群馬大 川淵純一教授

主演者

- 1) STA, MCA 動脈吻合, TIA 症例を中心に
北野病院 菊池晴彦
- 2) 中大脳動脈主幹完全閉塞急性例における病態と
血行再建術の評価
秋田脳研 伊藤善太郎, 他
- 3) 脳血管閉塞症の治療
三井記念病院 斉藤勇, 他
- 4) Carotid endarterectomy の検討
長崎大 小野博久, 他
- 5) 外頸動脈, 脳動脈吻合系の血流に関する実験的
研究
広島大(第2外科) 石川進, 他

2. 高血圧性脳内血腫の治療

座長 京都大 半田肇教授
岩手医大 金谷春之教授

主演者

- 1) 手術適応
 - i) 天幕上血腫
美原記念病院 水上公宏
 - ii) 天幕下血腫
秋田脳研 伊藤善太郎, 他

2) 手術法と手術時期

平塚市民病院 森山昌樹

3) 術前・後管理

札幌医大 高田育郎
金沢大 林実, 他

4) 治療成績と今後の問題

i) 外科的治療

岩手医大 金谷春之, 他

ii) 内科的治療

秋田脳研(内科) 杓沢尚之, 他

3. 術前術後における水・電解質・内分泌代謝異常

座長 九州大 北村勝俊教授
名古屋大 景山直樹教授

主演者

- 1) 高 Na 血症, 低 Na 血症の中枢機構とその臨床
熊本大 松角康彦
 - 2) 脳神経外科領域における低 Na 血症の原因と治療—特に ADH の役割について
国立大村病院 寺本成美, 他
 - 3) 第3脳室近傍腫瘍(特に craniopharyngioma) の水・電解質・内分泌代謝異常の発生原因とその対策
北海道大 中川翼, 他
 - 4) 視床下部・下垂体疾患における水分・電解質代謝異常について
名古屋大 桑山明夫, 他
 - 5) 下垂体部腫瘍の術前術後における視床下部下垂体機能異常とその対策
群馬大 武田文和
 - 6) 非腫瘍性水頭症状態と水・電解質および内分泌障害について(臨床および実験病理学的研究)
神戸大 松本悟, 他
 - 7) 重症頭部外傷における体液異常とその治療
大阪大(特殊救急部) 桂田菊嗣, 他
4. Glioblastoma multiforme の非観血的療法
- 座長 順天堂大 石井昌三教授
岡山大 西本詮教授
- 主演者
- 1) グリオブラストーマの化学療法・既存の方法による治療効果
杏林大 竹内一夫, 他
 - 2) 再発グリオブラストーマに対する vasopressin corticosteroid 療法

新潟大 本多 拓, 他

- 3) Cell kinetics より見た BAR 療法・化学療法の吟味

東京大 星野孝夫, 他

- 4) グリオブラストーマに対する化学療法に実験知見(*in vitro*)は如何に反映し得るか? 附 Cyclic AMP の効果

名保大 神野哲夫, 他

発 言

- 1) グリオブラストーマに対する非観血的療法の現状及び将来

帝京大 畠 中 坦

- 2) 物理的要因によるグリオブラストーマ治療の試みと総括

岡山大 西 本 詮

II. パネルディスカッション

1. その後の“Cerebrovascular Moyamoya Disease”

座 長 慶応大 工 藤 達之教授

日本大 森 安 信雄教授

主演者

- 1) 病態生理

日本大 林 成 之

- 2) 長期的追跡による診断・治療の諸問題

静岡大 赤 福 田 栄

- 3) 剖検例の検討

慶応大(病理) 細 田 泰 弘

- 4) 本態についての考察

京都大 半 田 肇

岡山大 西 本 詮

東北大 鈴 木 二 郎

2. 植物状態患者について

座 長 東京労災病院 近藤駿四郎 院長

東京女子医大 喜多村孝一 教授

主演者

- 1) 植物状態患者の全国統計

東北大 児 玉 南海雄

- 2) 植物状態の定義と分類

京都大 太 田 富 雄

- 3) どのような遷延昏睡が植物状態に移行するか

入阪大 南 卓 男

- 4) 植物状態の病態像

札幌医大 末 広 克 美

- 5) 植物状態患者の人権

京都第一赤病院 福 間 誠 之

6) 医の倫理

大阪大(医学倫理) 中 川 米 造

なお、これらの主演者の決定はそれぞれの座長にご一任申し上げ、それに関する会長の意志は一切介入しておりません。

② 早朝セミナー

10 月 24 日 (午前 7 時 30 分—8 時 45 分)

主 題	司会及び講師	講 師
1) 神経眼科学	東北大 桑 島 治三郎	北里大 石 川 哲
2) 神経放射線学	弘前大 岩 淵 隆	秋田大 高 橋 睦 正
3) Microsurgery	東医歯大 稲 葉 穰	北野病院 菊 池 晴 彦
4) 下垂体近辺の問題	千葉大 植 村 研 一	名古屋大 景 山 直 樹
5) 頸椎損傷	北里大 矢 田 賢 三	天理よろず病院 桐 田 良 人

10 月 25 日 (午前 7 時 30 分—8 時 45 分)

主 題	司会及び講師	講 師
1) 小児神経学(診断)	神戸大 松 本 悟	東女医大 福 山 幸 夫
2) 神経病理学	東医大 三 輪 哲 郎	帝京大 所 安 夫
3) ペインクリニック	日本大 坪 川 孝 志	東京大 清 原 迪 夫
4) 神経耳科学	埼玉医大 長 島 親 男	東北大 朴 沢 二 郎
5) 脳卒中の鑑別診断	京都大 太 田 富 雄	都立養育院 亀 山 正 邦

早朝セミナーの募集は、学会演題募集(6月頃)と同時に開始したいと考えております。会費は1,000円で朝食つきです。各セミナー40名を予定し先着順で受付けます。第3希望セミナーまで受付け、それによって調整をさせていただく予定です。

③ 招待講演 (10月24日)

カナダ, トロント大 William M. Lougheed 教授
Surgical Treatment of Extracranial Arterial Occlusions.

会 長 鈴木 二郎